

## 第7回砺波市新庁舎整備検討委員会議事録

◆日 時：令和7年9月18日（木）14：00～15：10

◆場 所：砺波市役所小ホール

◆出席者：大西委員(委員長)、天野委員、小西委員、齊藤委員、澤田委員、橘委員、  
長谷川委員、前田委員、水野桂子委員、水戸委員、米山委員  
(欠席) 武田委員、水野カオル委員、米原委員

◆事務局：企画総務部長、新庁舎整備室（3名）  
みかんぐみ（竹内氏、金子氏、井上氏）

◆配布資料

|     |                                                               |
|-----|---------------------------------------------------------------|
| 資 料 | 財政課におけるパイロットオフィス取組状況<br>砺波市新庁舎整備基本計画(案)<br>砺波市新庁舎整備基本計画概要版(案) |
|-----|---------------------------------------------------------------|

◆会議内容

1 開会

2 協議事項

- (1) 財政課におけるパイロットオフィス取組状況について【事務局から説明】
- (2) 砺波市新庁舎整備基本計画(案)【事務局から説明】
- (3) 砺波市新庁舎整備基本計画概要版(案)【事務局から説明】

3 主な意見、質疑等

(委員長)

新庁舎整備基本計画(案)について、質問や意見はないか。

(委員)

構造方式は免震構造と明記されている。庁舎棟はそれで良いと思うが、別棟の1～2階建の低層建築物としても計画すると思われる。健診棟と車庫棟については耐震や制震も選択できるようにした方が、設計の幅も広がり、コスト面でも有効ではないか。

(事務局)

庁舎棟の構造方式について記載したものであり、表現については修正します。

(委員)

議場は、多用途活用できるように検討できないか。

(事務局)

議場の多用途活用については、導入設備や床形状によるため、運用面も含めて基本設計で更に検討したい。

(委員)

基本計画(案)に示されている配置図の緑色部分が緑化され则认为ても良いか。

(事務局)

現時点で緑色部分の全て緑化できるとは言えないが、今後の詳細設計により検討をし、少なくとも広場部分は調整池の機能も持つため、芝生広場と考えている。

(委員)

氷見市芸術文化館や富山県総合デザインセンターのようにスペースの活用、時間外の活用促進を検討してはどうか。また、個人的にはスクリーンは必須だと考えている。

(委員長)

氷見市芸術文化館や富山県総合デザインセンター等の、にぎわいづくりに関するご意見であった。今回は庁舎ということで趣旨は違う部分もある。ただ、他施設の機能も考えながら、新庁舎をどのように活用できるか検討いただきたいというご意見であった。

(事務局)

公共施設の活用も踏まえて、活用のアイデアのご意見として参考としたい。

(委員)

暑さや豪雨などの異常気象対策として、駐車場に屋根の設置や地下設置なども検討してはどうか。

(事務局)

屋根の設置は有効と考えるが、コストを考えて検討したい。

(委員)

デザインに特化せずにシンプルな設計とすることには賛成する。また、緑化についても維持管理にコストがかかるため、ランニングコストも考えた工夫をして欲しい。

(委員長)

基本理念にある経済性に関し、建設時のコストだけでなくランニングコストも踏まえて整備を進めるというご意見であり、事務局の方針と一致するところである。

(委員)

これまでの議論の中の意見を反映いただいていると感じた。現庁舎は駐車場のライン間隔が狭いため、新庁舎では台数だけでなく、使いやすい駐車場となることを望む。

(委員)

良い計画になっていると思う。議会は遠い存在であり、傍聴にいく機会も少ない。また、子育て世代には遠いものとなっている。傍聴席のほかモニター室を設けたり、オンライン視聴など、何を議論しているのか分かりやすくなれば良いと思う。

(事務局)

議場の詳細は基本設計で検討する。現時点から運用で解決できることは、対応しながら、できることから始めたい。

(委員)

視察した自治体で、議会がガラス張りの自治体があった。通りから見えるなどオープンな議会を考えても良いのではないか。

(委員)

庁舎は職員の業務が効率的に行えることが重要ではないかと考えている。

(委員)

免震構造の有効性は理解しているが、木材の有効利用の観点等から木造建築も良いと考えている。木造建築も排除されない基本計画になれば良いと思う。

パイロットオフィスの取組みは期待している。資料上スペースが広くなったように見える。環境が良くなることで、組織の風通しも良くなるのではないか。

(事務局)

庁舎棟の免震構造については、BCP対応からも検討を進めた。

パイロットオフィスにより良くなった点もあるが、職員から評価されていない点もある。働き方を変える必要性の共有は行っているため、段階を踏みながら進めたい。

(委員長)

次回の検討委員会では、本日の意見を踏まえ修正した基本計画(案)を皆さんにお諮りしたいと思います。大きな事項としては、構造方式は免震構造だけでなく、健診棟と車庫棟は、耐震や制震も選択できるように修正すること、事業手法は基本設計先行型DB方式とすることについては了解頂いたと理解しています。

(事務局)

次回の検討委員会では、修正した基本計画(案)を委員長名で市長へ提言書として提出します。その後、基本計画(案)のパブリックコメント実施し、基本計画として公表します。

#### 4 閉会

企画総務部長あいさつ

本日は大変お忙しい中、検討委員会に参加頂き、感謝します。計画案に対するご意見、ご提案については十分に検討し、次回の検討委員会に最終形の計画案として反映します。計画案はパブリックコメントに付するほか、市議会の新庁舎整備検討特別委員会にも報告、説明を行います。委員の皆様には、これまでの間のご苦勞に感謝するとともに、もうひと踏ん張りの協力をお願いします。

以上